

商工おとふけ

発行 音更町商工会 音更町大通6丁目6番地
 TEL 0155-42-2246 FAX 0155-42-2254
 MAIL otosho.pro6@tuba.ocn.ne.jp
 HP <http://www.otofuke.jp/>
 発行責任者 総務広報委員会
 委員長 向井直人

令和7年度

No.2

CONTENTS

- ◆夏まつり開催報告・・・1
- ◆会員視察研修報告・・・2
- ◆青年部事業報告・・・3
- ◆商業部会販売促進事業・・・3
- ◆女性部事業報告・・・4
- ◆観光サービス業部会事業報告4
- ◆経営指導員からのお知らせ・5
- ◆音更ら〜麵村のお知らせ・・・6
- ◆イベント・行事情報・・・6
- ◆新会員のご紹介・・・7～8
- ◆編集後記 / 会員状況・・・8

音更町商工会夏まつり開催報告

夏といえば皆さまは何を思い浮かべますか...そうですね。「花火」と「まつり」ですよね。ということで、今年も音更町民の皆さまに、この暑い夏を楽しんでいただけるよう、夏まつりを開催しました。

当日は、誰かの日頃の行いが悪かったのか、小雨とかではなく普通に雨が降っており、会場設営の段階でみんなずぶ濡れになりながら協力していただきました。商工会員の皆さまに感謝です。会場には商工会員の皆さまによる飲食店や縁日など、たくさんの出店が立ち並び、大人から子供まで、楽しんでいたかと思えます。催し物では、音更駒太鼓をはじめ、ちびっこキッズダンスやバトンの出演者の方々は雨に打たれながらも、一生懸命パフォーマンスをしてくださりました。先生や子供たちに感謝です。



途中から雨も上がり、「何ン田研二」のものまねショーでブルーだった気持ちを盛り上げていただきました。お天道様に感謝です。カラオケ大会では多くの町民の皆さまに参加してもらい、来場客のみなさんと会場が一体となり楽しんでいたかと思えます。町民のみなさまに感謝です。お祭りの最後を飾る花火大会では、色鮮やかな花火が夏の夜空を彩り、来場された方々の心に楽しい夏の思い出を届けることができましたかと思えます。花火師の方に感謝です。今年の夏まつりを振り返ると、天候の影響で大変な思いをしましたが、その分、商工会員をはじめ、金融機関、各関係者の方々にとっても助けていただきました。僕にとっては感謝、感謝の夏まつりでありました。今後の運営についての課題や改善点などは多々ありますが、来年度も商工会員の皆さまと共に「夏まつり」を盛り上げていきたいと思っておりますので、何卒よろしく願いいたします。

＼会員視察研修に行ってきました／

9月19日（金）から22日（月）までの3泊4日の日程で、韓国（ソウル・清州方面）への会員視察研修を実施しました。今年5月、帯広空港と韓国内陸部・清州国際空港を結ぶ国際線直行便が新たに就航したことを受け、会員交流委員会（委員長：中山浩介）では、観光資源および観光産業の視察を目的とした研修を企画しました。初日は帯広空港にて、親会と女性部の合同による出発式を行い、和やかな雰囲気の中で研修がスタートしました。参加者は会員20名、事務局7名の計27名。歴史や文化に触れながら現地市場や観光資源を見学し、会員同士の交流を深めました。2日目は王宮「景福宮」にて守門将交代儀式を見学し、韓服の着用体験も行いました。続いて北村韓屋村や南大門市場を散策し、漢方の学習や市場の活気を通じて日本との違いを体感しました。3日目は世界遺産「水原華城」やドラマ撮影地「大長今パーク」を訪問。午後からは清州に移動し、「永同世界国楽EXPO」を視察しました。夜には女性部との合同交流夕食会も開かれ、親睦を一層深める機会となりました。最終日はロッテマート清州店を訪問し、研修を締めくくりました。今回の視察研修を通じて、韓国の歴史・文化を学ぶとともに、会員同士の交流をより一層深めることができ、大変有意義な研修となりました。



青年部

第56回十勝管内商工会 青年部連合会スポーツ大会

8月24日（日）に足寄町、陸別町で開催された第56回十勝管内商工会青年部連合会スポーツ大会へ参加してきました。十勝管内の青年部が一堂に会し交流を深めることを目的とし毎年開催されております。青年部員12名、OB4名、事務局1名の計17名にて参加しました。今年度初のドッジボール大会を足寄町にて行い、部員一人一人楽しみながら競技を行いました。

試合前から酔いが回り疲れきっている人もいれば、クロックスで参加する人もいればと、個性を出しつつ、試合開始のホイッスルとともに一歩踏み出しました。試合が始まると、部員一人一人の目つきが変わり、“優勝”という頂を目指し挑みました。結果は第3位で、地に膝をつくこととなり、来年こそはリベンジを果たしたいと思えます。競技終了後、陸別町へ移動し交歓会（屋外BBQ）を行いました。交歓会を通し各町村青年部員と交流を深め、余興としてローション上に立ち、クレーン車の上からマシュマロや水風船、生卵を落としキャッチできるかな？という「ローションキャッチチャレンジ」を行いました。笑いあり感動ありの1日となり部員一同今後の青年部事業へのモチベーション向上に繋がりました。



商業部会

販売促進キャンペーン共同チラシの配布について

新規顧客の来店機会創出と固定客の来店回数の増加を図るために、今年も「地元のお店を利用してお買物券をゲットしよう！」と題して販売促進キャンペーンを実施し、商業部会員42事業所が参加します。10月1日（水）～11月15日（土）の期間中に参加店でお買物した際の「レシートまたは領収証（各1,000円以上）」を5店分集めてチラシ裏の封筒を切り取り応募していただくと、抽選で特賞（お買物券10,000円分）5本、ラッキー賞（お買物券2,000円分）70本が当たるキャンペーンとなっています。昨年度の当事業では、合計2,156件の応募があり、参加事業所への来店機会創出につながりました。今年もたくさんのご応募お待ちしております。



女性部

視察研修

9月19日（金）から22日（月）までの3泊4日、韓国（ソウル・清州方面）への視察研修を実施しました。出発にあたり、帯広空港では親会と女性部がそろって出発式を行い、笑顔に包まれた雰囲気の中で研修がスタートしました。参加者は女性部員10名と事務局2名の計12名。歴史や文化の学びに加え、美容や食文化の体験、そして現地婦人会との交流など、充実した研修内容となりました。2日目は、韓服を着用し、景福宮にて守門将交代儀式を見学した後、エステ体験等を楽しみ、女性部ならではの研修を体感しました。3日目には世界遺産「水原華城」や南大門市場を訪れた後、清州で開催された「永同世界国楽EXPO」を視察。現地の忠清北道支部婦人会（女性や地域社会のために活動する公益団体）の皆さんから温かく迎えられ、翻訳アプリを活用しながら交流を深めました。特にキムチ作り体験では、伝統的な製法や味付けを直接学ぶことができ、現地の食文化に触れる貴重な機会となりました。夜には親会と合同の交流夕食会も開かれ、親睦をさらに深めました。参加者からは「韓服体験で時代劇の主人公になった気分」「婦人会との交流で笑顔があふれた」「お土産選びも楽しく思い出を持ち帰れた」など、さまざまな感想が寄せられました。今回の女性部研修は、多彩なプログラムを通じて韓国の歴史・文化を学ぶとともに、国際交流と会員同士の絆を強める、意義深い機会となりました。



観光サービス業部会

視察研修

9月28日（日）、観光サービス業部会では、部会員およびそのご家族・従業員を対象に、厚岸～釧路方面への日帰り視察研修を実施しました。当日はまず、釧路湿原野生生物保護センターを訪れ、貴重な動植物の保護活動や湿原の自然環境について学びました。続いて、釧路湿原展望台から広大な釧路湿原を一望し、道東ならではの雄大な景観を体感しました。昼食は、厚岸味覚ターミナル・コンキリエ内の炭焼 炙屋にて、海の幸を中心とした味覚を堪能しました。午後は釧路市内に戻り、まずは米町ふるさと館にて釧路の歴史に触れた後、釧路市立博物館を視察し、地域の自然・文化・歴史について理解を深めました。その後、釧之助本店に立ち寄り、新鮮な海産物などのお買い物を楽しみました。帰路には道の駅しらぬか恋間館に立ち寄り、地域特産品などを見学・購入しながら、参加者同士の交流を深めつつ、無事音更へと帰着しました。今回の視察研修を通じて、地域観光資源の理解を深めるとともに、参加者同士の親睦を図る良い機会となりました。



経営指導員からのお知らせ

時間額1,010円から時間額1,075円に引き上げとなりました

北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者（会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人）及びその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

最低賃金額

時間額

1,075 円

効力発生年月日

令和7年10月4日



音更町中小企業者等

新チャレンジ補助金

町内の中小企業者等がエネルギー価格・物価高騰の影響などの外部環境の変化に対応するため実施する販路開拓や業務効率化（生産性向上）の創意工夫による新たな取り組みを支援するための補助金です。

補助上限：30万円

補助率：1/2以内

対象経費：機械装置等費、雑役務費、展示会等出店費、旅費、新商品開発費、広報費、その他補助対象事業の実施に必要な経費と町長が認めるもの

申請期限

令和8年

2.10 (火)まで

音更町商工会
TEL 0155-42-2246
担当 角谷、畔木

2025 音更ら～麺村

日 時：令和7年10月18日（土）・19日（日）

時 間：10:00～14:00

場 所：道の駅おとふけ なつぞらのふる里／北側広場

毎年恒例の「音更ら～麺村」ですが、今年は2日間に拡大して開催します！昨年は1日限りの開催でしたが、今年はより多くの方にご来場いただけるようになりました。

町内外の飲食店など全10店舗が出店し、各店オリジナルの“ここでしか味わえないラーメン”を提供。ラーメン専門店に限らず、さまざまなお店が工夫を凝らした一杯をお楽しみいただけます。チケットは1枚1,000円でラーメン2杯分。ラーメンの食べ比べが楽しめるのも魅力のひとつです。さらに、ステージイベントも充実！道内各地から集まるYOSAKOIチームによる迫力満点の演舞や、駒太鼓の演奏、更にガラポン抽選会など、子どもから大人まで楽しめる催しを多数用意しております。

皆さまお誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。



イベント・行事情報

音更ら～麺村2025

日 時 10月18日（土）、19日（日） 10:00～
場 所 道の駅おとふけ「なつぞらのふる里」

商業部会部会員交流会

日 時 10月26日（日） 12:00～
場 所 あぶらびれ 町のキャンプ場

会員交流会

日 時 11月9日（日） 13:30～
場 所 GiGO BOWL ドリームタウン白樺

永年勤続従業員表彰式

日 時 11月26日（水） 16:00～
場 所 十勝川温泉 笹井ホテル

観光サービス業部会親睦ボウリング大会

日 時 12月2日（火） 17:00～
場 所 GiGO BOWL ドリームタウン白樺

観光サービス業部会講習会

日 時 1月20日（火） 17:00～
場 所 講習会：ハピオコミュニティB 懇親会：海鮮蔵

新会員のご紹介

サービス業 (労働安全衛生サービス)

事業所名 太田労働衛生コンサルタント事務所
ウェルネス アンド セーフワーク
wellness and safework

代表 太田 由紀

所在地 音更町大通8丁目5-14

T e l 0155-67-7818

H P <https://oohcows.jimdofree.com>



事業所規模に関わらず、働く人の安全と健康は守られて然るべきこと。従業員50人未満の事業所には、産業医の選任義務はなく、事業所が安全や健康について取組みたいという時の相談先も限られているのが現状です。そのような50人未満の事業所の課題を少しでも解決したい、労働災害で命を落とす、あるいはケガをする、そのような経験はどなたにもしていただきたくない...そんな思いからこのたび労働衛生コンサルタント事務所を開設致しました。サービス詳細につきましてはホームページをご覧ください。お問い合わせフォームからのお問い合わせもお待ちしております。



菓子製造・販売業

事業所名 焼き菓子とジャム工房 レ・シゴージュ

代表 山田 かおり

所在地 音更町大通12丁目14-4

M a i l atelier_les_cigognes@hotmail.com

H P <https://www.atelier-les-cigognes.com>

Instagram



2023年10月に、昭和学校paletteシェアキッチンにて開業、2024年9月に音更町の自宅に工房を新設致しました。「本物のフランスの味を、十勝の食材で」をコンセプトに、クッキーやマドレーヌなどの焼き菓子と、季節のジャムを製造しております。店舗は持たず、イベント出展や音更町内スーパーなどへの納品、個別受注にて活動しております。



新会員のご紹介

サービス業 (企業向け健康経営支援サービス)

事業所名 株式会社P2U
 代表 塚田 貴紀
 所在地 音更町字東和東1線19番地 昭和商学校Palette
 TEL 070-8996-5197
 HP <https://p2u.jp> 『p2u』で検索するとヒットします
 Instagram 



@P2U_INC

「元気に長く働き続けられる人材確保に！」

超高齢化社会において日本の企業は「健康経営」というものを意識し始めています。健康経営とは、会社が従業員の健康増進に投資し、健康問題による経済損失を抑制し生産性やリクルート力などを高める取り組みを指します。2025年4月より十勝初となる企業の健康支援サービスをスタートしました。みなさんの会社には働きながらも腰痛・肩こり・不眠・糖尿病・メンタル不調など健康課題を抱えている人はいませんか？理学療法士として17年間のキャリアをもった専門家が御社を専属サポートいたします。まずはお気軽にヒヤリングや無料アンケート調査を受けてみてはいかがでしょうか。



病気や怪我の予防に関するセミナーも開催しています

編集後記

猛烈な暑さにやられた今年の夏でしたが過ぎてみればあっという間。商工会夏まつりは気まぐれな雨雲に右往左往しながらも沢山のお客様にご来場いただき、盛大な花火で締めくくることができました。運営に携わられました会員の皆様、大変お疲れさまでした。8月の末に十勝管内青年部のスポーツ大会にOBとして参加してきました。元々は野球とソフトボールの大会でしたが、現在は、毎年競技種目が変わるようです。今年の種目はドッジボール。五十路手前の私は、相手の格好的にされ只々逃げ回る事しかできず。帰路のバスでは足が攣り一人悶絶していました。感染症真っ只中で何も活動できないままの青年部卒業でしたので、久しぶりに青年部活動を堪能出来て楽しい時間を過ごせました。青年部の皆様、ありがとうございました。

総務広報委員長 向井 直人



商工おとふけのバックナンバーはこちらからご覧いただけます↓

